（参考様式３）

令和 年 月 日

水田活用の直接支払交付金の対象作物に係る自家加工販売（飼料作物の自家利用）記録

自家利用農業者　　　住　所

氏　名

１ 飼料作物の生産実績及び自家利用実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作 　物　名  （ 注 １ ） | 利用形態  （注２） | 作付面積  （注３） | 生産数量  （注４） | 年間自家利用数量  （注５） | 経営内容（ 畜種･ 頭数）  （注６） |
|  |  |  |  |  | ・ |
|  |  |  |  |  | ・ |
|  |  |  |  |  | ・ |

２ 他の畜産経営等への販売・出荷実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 作　物　名（ 注 １ ） | 利用形態（注２） | 販売・出荷数量（注７） | 販売・出荷先（注８） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（ 注１ ） 「作物名」には、青刈りとうもろこし、稲WCS、牧草、ソルゴーその他の「自家利用計画」で選択した作物を記入してください。

（ 注２ ） 「利用形態」には、当該作物を給餌する際の形態（ラップサイレージ、乾草、放牧等） を記入してください。

（ 注３ ） 「作付面積」には、当該作物を作付けした面積（自家利用分、販売・出荷分の合計）を記入してください。

（ 注４ ） 「生産数量」には、当該作物を収穫等した数量をkgで記入してください。放牧の場合は、「放牧した延べ頭数×延べ日数」で算出した延べ放牧頭・日を記載してください。

（ 注５ ） 「年間自家利用数量」には、当該作物を収穫等し、自らの畜産経営に供する予定の数量をkgで記入してください。放牧の場合は、「生産数量」と同じになるため記載は不要です。

（ 注６ ） 「経営内容（ 畜種･頭数） 」には、自らの畜産経営（「 肉用牛肥育・１５０頭」等）を記入してください。

（ 注７ ） 「販売・出荷数量」には、自ら収穫し、自らの畜産経営に供さずに他の畜産経営等へ出荷・販売する予定の当該作物の予定数量をkgで記入してください。

（ 注８ ） 「販売・出荷先」には、出荷・販売を予定する他の畜産経営等を記入してください。